



視線の先に 地域の安全

主な内容

- 復興～大震災から8回目の夏～ 2ㄱ
- 村職員採用試験を実施 8ㄱ
- 保健だより 9ㄱ
- こんにちは。思惟の森の会です 10ㄱ

7月1日に開かれた、宮古地区支部操法競技会。小型ポンプ操法の部に出場した、村消防団1分団2部で指揮者を務めた佐々木一也副分団長（関連記事は13ㄱ）

村道尾肝要北山線・明戸北山線・北山崎線
～ 路線開通概要図 ～



災害時に沿岸部の孤立解消と避難ルートの確保

東日本大震災時に、村の沿岸部を南北に縦断する県道44号線は、がれきなどにより、一時通行ができなくなりました。その時に沿岸北部に位置する北山と机、池名、明戸の4地区と内陸部を結んだのが旧村道長嶺線です。

しかし、旧村道長嶺線は一車線の砂利道で、急カーブ、急勾配の連続する道路でした。また、救援物資輸送の大型車や地域住民などの利用で交通量の増加。路面が掘り起こされ、毎日のように砂利の補充をしながら、交通を確保していました。

村は、災害による沿岸部の孤立解消と避難ルート確保のため、平成26年11月から旧村道長嶺線の整備を開始。6月に完成しました。

3路線の開通により、一の渡交差点から北山崎交差点まで約17分。二車線道路で結ばれました。

尾肝要北山線の総延長は約5713m。総事業費は35億7100万円で復興交付金事業を活用しました。明戸北山線は総延長約1858mで29年に完成。北山崎線の総延長は約454mで28年に完成しました。



復興～大震災から8回目の夏～

内陸と沿岸を結ぶ「命を守る道」開通

尾肝要地区の一の渡交差点から北山崎入り口までを結ぶ村道、尾肝要北山線（旧村道長嶺線）と明戸北山線、北山崎線の全線開通を祝う記念式典（村道長嶺線工事安全連絡会議主催）が7月8日、一の渡交差点付近で開かれ、石原村長をはじめ、鈴木俊一五輪相や平野達男参議院議員、地域住民、工事関係者など約100人が出席しました。

村道長嶺線工事安全連絡会議の会長を務める、熊谷建設(株)の熊谷勝支会長は「村道尾肝要北山線が、津波の脅威にさらされた沿岸部の住民の命を守る道として、安心・安全な生活と緊急避難体制が確保されることはとてもありがたい。この道路が今後、田野畑村の発展のために有効に活用されることを願っている」と期待を込めました。

石原村長は「災害時に集落の孤立を解消する希望の道が完成した」とあいさつ。

その後、鈴木五輪相と平野参議院議員が祝辞し、テープカットやくす玉割りで開通を祝い、甲地鹿踊り保存会は力強い舞いを披露し、安全を祈願しました。

Interview

災害時の避難道として期待



村消防団
上村 繁幸 団長

村道尾肝要北山線の開通によって、机地区から内陸部に行くための二つのルートができた。避難路の選択肢が増えたことで、大規模な災害時に1人でも多くの命が救われることを期待する。

新たな観光ルートとして期待



北山自治会
泡淵 正 会長

北山地区住民にとって、待望の道が開通した。今後、災害時の避難路としてだけでなく、岩泉の龍泉洞と北山崎をつなぐ、新たな観光ルートとなり、観光客が増加することにも期待したい。



村道尾肝要北山線と長嶺線の交差点付近



安全を祈願し甲地鹿踊りが披露された



震災遺構明戸海岸防潮堤に隣接して整備された明戸浜園地の全景

地域住民と観光客が集まる憩いの場に 明戸浜園地が開園

環境省が整備し6月30日に完成した、明戸浜園地の開園記念式典が7月13日、同園地で行われ、環境省東北地方環境事務所の小澤晴司所長や明戸自治会長の中村透会長など、関係者約10人が出席しました。

主催者を代表して石原弘村長は「園地の活用方法を明戸地区の皆さんと一緒に検討し、多くの人が集える場所にしていきたい」とあいさつ。出席者はハマナスの苗木11本を植樹して開園を祝いました。

中村会長は「地域住民や観光客など、多くの人が集まる憩いの場になることを期待する。明戸自治会としても環境整備などに協力していきたい」と話しました。

園地は、平成28年に村が整備した震災遺構明戸海岸防潮堤に隣接し、敷地面積約9千平方メートル。みちのく潮風トレイルのルート上になっていて、あずまやなどの休憩施設や芝生の広場などが整備されました。今後、海浜植物などを植樹する予定です。



ハマナスを植樹する環境省東北地方環境事務所の小澤晴司所長と石原弘村長

漁港整備の歴史を刻む

島之越漁港記念碑を再建

島之越漁港記念碑復旧実行委員会（委員長・石原弘村長）では7月16日、島之越記念碑再建記念式典を島の越漁港で行い、鈴木俊一五輪相や地元住民、漁業関係者など約50人が出席。除幕などで記念碑の再建を祝いました。

石原村長は「島の越漁港を中心として漁業の振興を目指していく」とあいさつ。鈴木五輪相は「島越地区が二度と大きな災害に見舞われることなく、安全・安心な地域、漁港として地域発展の拠点となることを祈念します」と祝辞を述べました。

式典の後、ホテル羅賀荘で開かれた祝賀会で、村漁協青年部の中村房永部長は「半世紀以上におよぶ漁港整備の歴史と諸先輩の思いを胸に刻み、村の漁業の発展に努めたい」と力強く誓いました。

記念碑は、島之越漁港の整備から半世紀を記念して同漁港に平成13年に建立。東日本大震災・津波で倒壊し、数カ月後、がれきに埋まった状態で発見されました。地域住民からの再建の声を受け、平成28年に村などが同実行委員会を立ち上げ、再建事業を行ってきました。

二つの記念碑はいずれも花こう岩製で、高さ3・5メートル、横2・2メートル、厚さ1・5メートルの碑には、鈴木善幸元首相が碑名を揮毫。もう一方は、高さ1・5メートル、横3・0メートル、厚さ0・8メートル。元田野畑村長の故早野仙平さんによる島之越漁港整備の歴史や地域漁業の移り変わりが刻まれています。



①_東日本大震災・津波の犠牲者に黙とうをささげる／②_再建された記念碑を見上げる参加者／③_島の越漁港が見渡せる高台にハマナスの苗木を植樹／④再建を祝う祝賀会。工藤求村議会議長の発声で乾杯

海で遊ぼう

シーカヤック&サップ体験会

- ◆日時…8月11日(土) 午後1時～3時
- ◆場所…机浜
- ◆参加費…無料
- ◆問い合わせ先…政策推進課
(☎ 34-2111 内線 63)



つり体験&磯遊び

ホテル羅賀荘では、釣り具セットと磯遊び用のバケツを無料で貸し出します。

- ◆利用時間
4月～9月…午前9時～午後6時
10月～3月…午前9時～午後4時
- ◆場所…ホテル羅賀荘前
- ◆利用料…無料
- ◆問い合わせ先…ホテル羅賀荘 (☎ 33-2611)

体験スキューバダイビング&シュノーケリング教室

たのはたダイビングサービスでは、①ダイビング用スーツを着てタンクを背負い、インストラクターと一緒に潜る「体験スキューバダイビング」と、②足にフィン、顔にマスクとシュノーケルを着けて、浅瀬の海をのぞく「シュノーケリング教室」を行っています。

- ◆場所…机浜
- ◆料金(体験時間)…①5,040円(90分)、②3,240円(60分)
- ◆その他…事前に要予約
- ◆予約・問い合わせ先…たのはたダイビングサービス (☎ 33-2881)



村に海水浴場が復活 8年ぶりの海開き

村で8年ぶりの海開き

村の沿岸部に甚大な被害をもたらした、東日本大震災の発生から8回目の夏を迎えました。震災前、村には、島越と平井賀の2カ所に海水浴場があり、夏には地域住民や観光客など多くの人が訪れ、海水浴を楽しんでいました。2カ所の海水浴場は、東日本大震災・津波で大きな被害を受け、現在も防潮堤などの復旧工事が進められています。

村は、子どもたちが海に親しむ機会を作ろうと、1月に防波堤工事が終了した机浜に海水浴場のオープン計画。7月26日に海開きを行いました。

石原弘村長は「震災から7年が経過し、ようやく海水浴場を開設できることになった。震災後、子どもたちが海に親しむ機会が減少したと感じていた。机浜海水浴場の開設を機に、子どもたちに田野畑の海を肌で感じてほしい」とあいさつ。海水浴場での無事故を願う、石原村長から監視員に救命胴衣と救命用の浮輪が手渡されました。

監視員の向井利信さん(65) 机浜は「震災で村から海水浴場が無くなりさみしかった。机浜に多

地域住民が環境整備

海水浴場のオープンに向け、地区の人たちが中心となり環境整備を行いました。

7月24日、たのはたダイビングサービスを運営する、地域おこし



④机浜にブイを並べる漁業者
⑤AEDの使い方を学ぶ監視員



くの人が訪れ、たくさん笑いの声が聞こえることを期待している。監視員として、皆さんが安心して海水浴を楽しめるように見守っていきたく」と力を込めました。

海開き初日は、村内の小学生や家族連れ約30人が訪れ、8年ぶりに田野畑の海を楽しみました。

永本結愛ちゃん(田野畑小4年)は「初めて海で泳ぎました。波があつてプールより海の方が楽しかったです。近くに海水浴場ができたのでまた泳ぎに来たいです」と笑顔を見せました。

海水浴場の開設期間は8月16日まで。午前10時から午後3時まで海水浴を楽しめます。

協力隊の辰巳ちあきさんが海に潜り、生い茂ったコンブなどの海藻を伐採。机地区の漁業者4人がサップ船に乗り、境界線のブイを並べました。

監視員は25日、消防田野畑分署で救急講習を受講しました。講習では、溺水や熱中症、外傷など海水浴中に起こりやすい事故の対処方法を学び、実技では、ポケットマスクを使った人工呼吸や心臓マッサージ、AEDの使い方を学び、オープンに備えました。

村で8年ぶりの海開き。皆さん今年の夏は、田野畑の海を肌で感じてみてはいかがでしょうか。



○こまめに水分補給をする
水分摂取量が不足すると、重大な事故や健康障害を引き起こす可能性があります。
児童・生徒を中心に起きているスポーツ中の熱中症や、中高年で多発する脳梗塞、心筋梗塞なども水分摂取量不足がリスク要因の一つといわれています。
なお、アルコールには利尿作用があるため、身体から多くの水分が排出されます。そのため、アルコールを飲んだときは、さらに水分補給が必要です。

○温度差や体の冷やしすぎに注意する
屋外と室内の温度差や体の冷やしすぎは、自律神経の乱れを招きます。
エアコンの温度設定を低くしすぎないようにし、風が直接当たらないようにしてください。
また、睡眠中のエアコンのつけっぱなしは、体を冷やしすぎ、体調を崩しやすくなります。就寝や起床の時間に合わせてタイマー設定を活用しましょう。



○1日3食。量より質を心掛ける
食欲がなくても1日3食、たんぱく質(卵、肉、魚、大豆製品など)、ビタミン(野菜や果物など)、ミネラル(海藻やキノコなど)をバランスよく、少しずつでもいろいろな種類の食品を取りましょう。
また、冷たい食べ物や飲み物は、胃腸に負担をかけやすく、体の冷えの元にもなります。「食べてはダメ」「飲んでダメ」ということではありませんが、食べ過ぎ・飲み過ぎにならないように気を付けてください。



暑いと、何もかも嫌になるものです。そんな暑い夏を、元気に乗り切るためのポイントを紹介しましょう。

夏バテしないで 暑い夏を乗り切ろう

平成30年度 田野畑村職員採用試験

受付期間

8月1日(水)から17日(金)まで

◆申し込み・問い合わせ先…総務課 職員採用担当
〒028-8407 岩手県下閉伊郡田野畑村田野畑143番地1
(☎ 0194-34-2111 内線11)



30年度新採用職員

◆募集職種と受験資格など

区分	初級事務	初級土木	中級保健師
採用予定人数	5人	1人	2人
受験資格	昭和59年4月2日以降に生まれた人	昭和49年4月2日以降に生まれた人	
職種別 受験資格	—	①高校以上の土木系学部・学科を卒業した人(平成31年3月31日までに卒業見込みの人を含む) ②土木系業務の実務経験5年以上で、土木施工管理技士、監理技術者、技術士いずれかの資格を有する人	①保健師の資格を有する人 ②平成31年4月1日までに資格を取得する見込みの人(採用時に保健師資格取得が必須)
初任給 (見込み)	148,400円(高校新卒) 170,100円(大学4年新卒)	198,800円 (短大3年新卒)	

◆1次試験

- ◇期日…9月16日(日) 午前10時試験開始
- ◇場所…宮古市立第一中学校
- ◇内容…教養試験、作文試験、適性検査、専門試験など

◆2次試験

- ◇期日…10月下旬
- ◇場所…村役場
- ◇内容…個人面接試験など

◆採用予定日…平成31年4月1日

◆受験手続き…申込用紙を提出してください。用紙は総務課で配布しています。また、村ホームページからもダウンロードできます。用紙を郵

送で請求する場合は、あて先を明記した返信用封筒(A4サイズ、120円切手を貼付)を同封の上、封筒の表面に「試験案内請求」と朱書きして送ってください。郵便請求は8月10日(金)到着分まで受け付けます

◆奨学金返還助成…この試験で保健師に採用され、一定の要件に該当する人は、奨学金返還助成を受けることができます
※奨学金返還助成の詳細については、問い合わせてください

◆その他…詳しくは募集要項を確認してください。要項は総務課または村ホームページで確認できます

食改さんの減塩レシピ

Low-salt recipes

●材料(2人分)

- 大根(薄くスライス) 20枚
- 青じそ 10枚
- 梅干し ½個
- 蜂蜜 小さじ1
- オリーブオイル 小さじ1
- ※他の油でも代用できます

●作り方

- ①梅干しをなめらかになるまで刻み、蜂蜜・オリーブオイルと混ぜる。
 - ②大根1枚に青じそをのせ、①のソースを塗り、もう1枚の大根ではさむ。
- ※大根1枚で青じそと梅ソースをはさみ、半分に分けても作れます



大根と青じその梅ソースサンド

※エネルギー54kcal、塩分0.4g(1人分)

食生活改善推進員から一言…大根には消化酵素が含まれ、そのまま食べるのが効果的です。青じそ・梅干し・はちみつのはちみつコンビは疲労回復に役立つため、夏バテ予防にぴったりの料理です。

こんにちは。思惟の森の会です

現在の私たち

田野畑村のみなさん、こんにちは。早稲田大学思惟の森の会52期幹事長の菅新汰です。私たち早稲田大学思惟の森の会には、現在、約40人が所属しています。活動の中心は、村で行う年3回



の合宿です。合宿中は、道の駅たのはたの裏手にある青鹿寮で生活をしながら、植樹・育林活動や、田野畑村の皆さんの自宅に伺って農作業などのお手伝いをしたり、祭りへの参加など、さまざまな活動を通じて、村の皆さんとの交流をしています。普段都会で生活する私たちにとって、村での活動は刺激的なものばかりです。今まで大学生を長い間受け入れていただき、とても感謝しています。

今まで、そしてこれから

昭和35年の冬に商学部の教授の故小田泰市先生と学生が初めて田野畑村に足を運びました。昭和43年には「思惟の森の会」が発足。今年で、50年の月日が経ちました。その間、植樹・育林活動や村の皆さまとの交流を続けていくことができました。

この50年間で、思惟の森の会だけでなく、村も大きく変化してきたと思います。しかし、いつの時

代でも変わらないのは、教育の大切さです。

村は自然が豊かですが、その自然の中で遊べる環境が少ないと思います。そこで私たちは、自分たちが育ててきた森を、互いに学びと交流ができる場にしていきたいと思っています。私たち学生が村の財産になるように頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願します。

早稲田大学思惟の森の会 50周年記念式典を開催

昭和43年に発足した早稲田大学思惟の森の会は今年で50年を迎えました。

長きにわたり活動を継続できたのは、田野畑村の皆さまの理解と協力があったからこそと深く感謝しております。

この度50周年を記念して、式典と祝賀会を開催します。なお、申し込みは不要です。

《記念式典》

- ◆日時…9月8日(土) 午後2時30分～4時
- ◆場所…しおさい交流センター
- ◆参加費…無料

《祝賀会》

- ◆日時…9月8日(土) 午後4時～5時30分
- ◆場所…ホテル羅賀荘
- ◆参加費…2,000円。高校生以下無料
- ◆問い合わせ先…早稲田大学思惟の森の会 (☎080-4950-9639)



村議会だより

6月 定例会

6月定例会は、6月15日から18日までの4日間（16、17日は休会）の日程で開かれ、報告4件、議案6件、追加で議員による発議案1件が可決されました。15日の一般質問には上山明美議員、大森一議員、中村勝明議員、鈴木隆昭議員の4名が登壇し、当面する村の課題について質問しました。編集・広報編集委員会（委員長・菊地大議員）



防潮堤災害復旧工事が行われている平井賀漁港

議決した主な議案など

●継続費繰越計算書の報告について（平成29年度一般会計予算）

- ・平成29年度に計上した予算で、漁港海岸施設災害復旧工事費の繰越額16億1011万1千円を、30年度に繰り越すもの
- 繰越明許費繰越計算書の報告について（平成29年度一般会計予算）
- ・平成29年度に計上した予算で、携帯電話用伝送路維持管理事業ほか19事業の繰越総額10億8229万3千円を、30年度に繰り越すもの

●繰越明許費繰越計算書の報告について（平成29年度簡易水道特別会計予算）

- ・平成29年度に計上した予算で、簡易水道等施設整備事業の繰越額1215万2千円を、30年度に繰り越すもの

●事故繰越し繰越計算書の報告について（平成29年度一般会計予算）

- ・平成29年度に計上した予算で、財政管理費（公会計財務諸表

作成支援業務委託料）ほか7事業の繰越額4億5337万1270円を、30年度に繰り越すもの

●宮古地区介護認定審査会共同設置規約の一部変更の協議に

- ・宮古市の事務所の移転に伴い、宮古地区介護認定審査会共同設置規約の一部を変更するもの
- 宮古地区障害支援区分認定審査会共同設置規約の一部を変更するもの
- ふれあい公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- ・島越ふれあい公園および羅賀ふれあい公園用地の地番整理に伴い所要の改正をするもの

●田野畑村いじめ問題対策連絡協議会等設置条例

- ・いじめ防止対策推進法に規定する、いじめ問題対策連絡協議会などを設置するため制定するもの

補正予算

●平成30年度一般会計補正予算(第3号)

・2億2178万8千円を追加し、総額を44億8185万9千円とするもの

●平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

・事業勘定に96万1千円を追加し、総額を6億5203万1千円。直営診療施設勘定に37万8千円を追加し、総額を1億2974万6千円とするもの

一般質問



上山 明美議員

【質問】産業開発公社の改革について伺う。①経営診断結果の

内容②診断結果を受けた村の対応策は

【村長】①抜本的な改革の方向性として、乳業部門の分割民営化が、有効または必要との報告。6月12日付けで経営診断に係る補助事業の完了届の提出を受け、産業開発公社の理事会において報告内容を真摯に受け止め、次の段階、改革を進める方向性を確認。

②分析結果をもとに、公社改革を完結するまでのロードマップの作成から順次取り掛かる。公社や村、議会の皆さまや、村内の産業団体、外部の有識者などによる、産業開発公社改革検討委員会を設置。具体的な改革方針の取りまとめや、実務的な議論を進めていきたい。

【質問】児童生徒の通学時の安全が脅かされる事件が発生しているが、安全対策について伺う
【教育長】4月に県より通知を受け、学校や地域の実情に応じた、安全教育の推進や安全管理の徹底に、一層配慮するよう小学校と中学校に通知。また、年度初めの村校長会議で指示している。
特に児童生徒の安全が脅かさ

やる気ある職員には新しい等級枠を設定できないかなど、副村長に検討を命じている。

【質問】思惟エリア(道の駅)一体整備事業は、自治体シンクタンクの組織による村民主体の議論が必要と考えるが、村の方針は

【村長】議員提言のように自治体シンクタンクの形態と同様に考えている。平成30年度から、まちづくりブランドデザイン推進室を設置。村民主体で構成する、暮らしやすい村のブランドデザイン構想検討委員会を立ち上げ、庁内でも横断的にその企画・調整にあたっている。

これを基軸とし、個別案件として、道の駅建設、役場庁舎構想、まちづくり構想に関するワークグループもあり一体的に検討。そのうえで、パブリックコメント(意見募集)など取り入れ、ブランドデザインの成案を創り上げていきたい。

今回のブランドデザイン構想検討委員会は、住民参加型の村民と一緒に人口減少や高齢化社会などの課題を踏まえ、村の核となる主要施設、公共施設の利便しやすい配置や整備のあり方

れていることに対して、児童生徒を極力一人にしないという観点から、安全な登下校方策の策定・実施、地域全体で見守る体制の整備などが重要と考え、安全対策を進めている。

さらに5月に同じく県からの通知を受け、小学校と中学校に改めて、児童生徒の安全確保に一層配慮するよう指導。
村では関係機関と連携し、学校警察連絡協議会を組織。特に長期休業期間の安全対策につき、連携を密にしている。

教育委員会としても、児童生徒の安全確保に配慮し、危険予測や危険回避能力を身に付けさせる安全教育の実施や、保護者への安全教育の啓発が重要と考える。さらに、見守りを重視。ボランティアを募集し、田野畑地区の児童の見守りをして頂いている。今後も関係機関などと連携していくので、ご協力をお願いしたい。

◆その他の質問
行政システムのクラウド化の事業の進捗状況と、新システム稼働とともに、平成29年度予算執行を実施するためどう対応したか

◆その他の質問
被災土地所有者救済の必要性は

- 産業開発公社と(株)陸中たのはたの決算概要は
- 産業開発公社改革への決意は
- 歯科診療所の経営状況と受診患者数の動向は
- 高齢者への集音器や補聴器購入への支援対策は
- 地域学校協働3要素(コーディネート機能、多様な活動、継続的な活動)の考えは



中村 勝明議員

【質問】災害公営住宅の入居状況と、特別家賃低減世帯への考え方を伺う。また、若者向け「定住促進住宅」を創設して欲しいとの意見を聞く。村の考えは

・新道の駅建設に向け、村民の意見を聞く機会は
・乳幼児、児童生徒の口腔衛生教育の実施状況は
・乳幼児、児童生徒の虫歯の状況と治療状況は
・高齢者への口腔衛生活動状況は
・高齢者の表彰(8020など)の実施予定は
・小学校の道徳教育の取組方針ならびに管内と村の状況は
・英語の授業の管内と村の取組状況は
・学習支援コーディネーターの教育振興実践区ごとの配置状況は



大森 一議員

【質問】組織マネジメントについて伺う。①機構再編のねらいと時期は②行政の効率性・利便性向上のための、職員の意識改革が必要。その対応策の状況は

【村長】現時点の入居戸数は61戸、空き住戸が2戸である。

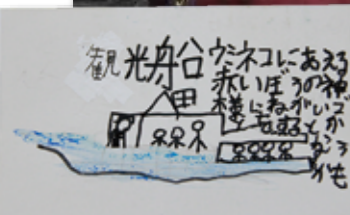
災害公営住宅入居世帯のうち、公営住宅法施行令に定める政令月収8万円未満の世帯の家賃は、国の東日本大震災特別家賃低減事業により低減されている。平成30年度は41世帯が該当。当該事業による特別低減措置は、災害公営住宅の管理開始後10年間、平成36年度に全ての団地で終了となる。この方々の家賃については、財源や他市町村の状況を勘案するとともに、一般の公営住宅の家賃とのバランスにも考慮し、今後の課題と考えている。
次に、若者向け「定住促進住宅」は、近隣市町村からの通勤者やU・イターン希望者など、賃貸住宅の需要が増加。住宅需要を的確にとらえ、官民連携による住宅整備も視野に入れて検討したい。また、住宅の配置は暮らしやすい村のブランドデザイン構想の中で、村民の皆さまのご意見を賜りながら、まちづくりと一緒に検討していきたい。
なお、本年度は西和野団地に定住促進住宅1棟を整備する。

【質問】4月から国民健康保険の財政運営主体が、村から県へ

※1 NPM…行政運営に民間の手法を適用し、マネジメント能力を高め、効率化・活性化を図る考え方
※2 NPG…行政のみならず住民・NPO・企業などが、それぞれ主体として地域の公を担うこと



盛岡駅前でのPRをする佐々木紗良さん



木村朔君が実際に配った名刺



佐々木 紗良

観光船、サップ船など、村の観光をPRしました。分かりやすく伝えられるように観光パンフレットを見せながら説明しました。名刺を受け取ってくれた人から手紙が届き、とても感動しました。



岡野 晴希

声を掛けるのに緊張しましたが、立ち止まって話を聞いてくれてうれしかったです。盛岡市と田野畑村を比べて、分かりやすく説明するように工夫しました。手紙をもらってうれしかったです。



木村 朔

PRがうまくできるか不安でしたが、話し掛けたらみんな優しく接してくれてうれしかったです。緊張しながらのPRだったけど、手紙を読んでも、気持ちが伝わったと思ううれしかったです。

6年生が修学旅行で村をPR

田野畑小学校(野中光男校長、児童158人)の6年生は6月7、8の両日、盛岡市などで修学旅行を行いました。

初日、北上市や花巻市で研修を行いました。翌日は、6グループに分かれて県立美術館などで社会科見学を行い、その後、道行く人に手作りの名刺と観光パンフレットなどを配り、田野畑村のPRをしました。

当日、手作りの名刺と観光パンフレットを受け取った2人の方から田野畑小に届いた手紙を紹介します。

私は、去る6月8日に盛岡に旅行を致しました時に、盛岡城で当小学校の生徒さん(岡野君とおっしゃったと思います)に声を掛けられた者です。

丁寧に礼儀正しい態度で、田野畑村を紹介していただきました。私がまだ行ったことがないと申しますと、盛岡には無い海があり、田野畑だからこそ見られるきれいな景色があると話してくださいました。帰宅してからもずっと心に残る出会いでした。いつかぜひ行ってみたいと思います。すてきな出会いありがとうございました。 東京都在住(女性)

もらえなかった人もいたかもしれませんが、少なくとも私たち夫婦2人は、10日の朝ホテルを出て日帰りですが田野畑村の観光をしてみました。勤めてくれたあなた方には、私たちが田野畑村へ行ったことは分からないでしょうから、「行きましたよ」とお手紙を書きました。

北山崎や海岸の眺めは素晴らしいものでした。食堂で食べた磯ラーメンや田野畑で捕れたという、ウニもおいしかったですよ。田野畑村を勤めてくれてありがとう。住んでいる郷土に誇りを持って生活をしてください。これからもうまいかないことやつらいこともあるかもしれませんが、何事にも一生懸命すれば、きっと誰かが見てくれるし、支えてくれます。皆さんが素晴らしい大人になることを期待しています。 東京都在住(男性)

私は6月8日の朝、盛岡駅前田野畑村のパンフレットと手づくりの観光案内をいただいた東京からの観光客です。駅前初めて会った知らない大人に、自分の村の良いところを一生懸命紹介してくれたあなたの方に、田野畑に行きましたよ、田野畑村は素晴らしい景色で食べ物もおいしかったですよ、と伝えようと思い、この手紙を送ります。

8日のあの時間に盛岡駅前にいたのですから、朝早く田野畑村を出てきたのかな? きっと緊張しながら話し掛けてくれたんでしょう。手づくりの観光案内と観光チラシを使って、私たち2人に田野畑村を紹介してくれてありがとう。あなた方がその後、何人の人に出会って、何人の人に紹介できたかはわかりません。そっけなくされたこともあったでしょうし、予定があるため、あまり話を聞いて

- ◆その他の質問
- ・庁内組織機構再編の進展状況は
- ・幹部職員の兼務への方針は
- ・産業開発公社の経営診断の結果と、新役員体制での経営方針は
- ・第三セクターの有給休暇の取得状況は
- ・漁業分野の担い手対策状況は

移行。広域化に対する考えと懸念材料はないか。ある場合対策は

【村長】 今回の改正により、慢性的な赤字を抱える国保を広域化し、国からの財政支援の拡充がなされ、抜本的な財政基盤の強化が図られている。保険税の算定にあたり、本村のような小規模自治体にとっては、医療給付費の増減に左右されにくい構造になると考えられる。財政基盤の安定に期待している。

村ではこれまで同様、住民に必要な事務を実施しており、現時点では支障をきたしている事項は特段ないが、今後運営していくうえで、問題点などがあれば随時、県と協議していきたい。

- ◆質問】ふるさと納税に対する返礼品は、第一次産業振興のためにも必要と考えるが方針は
- 【村長】 これまでと同様の、返礼品付きふるさと納税制度について否定するものではなく、村は昭和59年度から懐かし村民制度・返礼なしの、ふるさと納税という前衛的な取り組みを重ね

【質問】NPO法人がワカメのブランド化に取り組んでいる。村の支援策の考えの有無は

【村長】 水産振興の重要品目として位置付け、水産振興マスタープランにおいても、水産加工の促進を図り、水産業の魅力を広げ、所得向上と担い手確保の一助とする考えである。関係機関および関係団体、漁師各位の共有を図り、前向きに取り進めたい。これまでの議会でも述べてきたところであり、改めて議員のご協力もお願いしたい。



鈴木 隆昭

てきた。

施政方針でも述べたように、クラウドファンディングを駆使した目的意識を持って地域産品の活用も視野に入れていく。この受け皿となる産業団体の生産・流通体制を整えること、ワカメの質問同様にその前段となる基盤をつくることも、道の駅などにも派生する課題でもあると思う。議員のお力添えも頂ければと存じます。

発議案

- ◆その他の質問
- ・県が通学高校生に対し、期間限定で被災地通学支援事業を実施。下宿生への支援策はないため、その支援の方針と期間限定への考えは
- ◆提出者 中村勝明議員
- ◆賛成者 島山拓雄議員
- ◆賛成者 上山明美議員
- 誰でも安心できる年金制度の実現を求める意見書について
- 最終日の6月18日、追加議案として議員による発議案が1件提出され、可決されました。

村内行政視察



明戸公園整備状況を視察

村議会政務調査会ならびに東日本大震災復興特別委員会では、6月6日に村内の視察を実施しました。

三沢地区災害復旧工事など、平成29年度実施の建設事業を視察しました。

小学生がプログラミング体験



自分で組んだプログラミングでロボット相撲を楽しむ児童

教育委員会は7月7日、アズビィ楽習センターでプログラミング体験教室を開きました。講師は、村に職員を派遣している富士ソフト(株)の4人。参加した田野畑小の児童15人は、タブレット端末でプログラミングを組んで指示を送り、プログラミング教材ロボット「Proro(プロロ)」を動かしました。藤島望桜さん(4年)は「思い通りに動かすのが難しかった。自分で考えてプログラミングを組むのが楽しかったので、また参加したい」と笑顔を見せました。

中学生が車いすバスケットを体験



車いすに乗り鬼ごっこで使い方を学ぶ生徒

障がい者スポーツ体験教室「アスリートビジット」が7月2日、田野畑中学校(石川健校長、生徒73人)で開かれ、全校生徒が車いすバスケットボールを体験しました。講師は、車いすバスケットボールチーム「ラッセル岩手」の選手11人。生徒は、ルールや車いすの使い方の説明を受けた後、4チームに分かれて操作体験やミニゲームを行いました。ラッセル岩手の大和田洋平選手は「失敗してもチャレンジしようという気持ち大切です」とエールを送りました。

消防団が操法大会で第3位に

宮古地区支部操法競技会は7月1日、宮古消防署で開かれ、宮古広域4市町村からポンプ車の部と小型ポンプの部にそれぞれ6チームが出場。県大会出場を目指して、日ごろの訓練の成果を競い合いました。

村消防団(上村繁幸団長)からは、ポンプ車の部に3分団、小型ポンプの部に1分団2部が出場し、訓練の成果を十分に発揮し、息の合った正確な操法を披露。1分団2部、3分団ともに3位の好成績を収めました。



1分団2部の小型ポンプ操法

特殊詐欺被害防止サポーター

特殊詐欺被害防止サポーターの委嘱状交付式が7月12日、岩泉警察署で行われ、村内の5団体が岩泉警察署長から委嘱状の交付を受けました。

交付を受けたのは、沼袋老人クラブ、島越老人クラブ、羅賀楽生会、田野畑老人クラブ、村民生委員児童委員協議会の5団体。

民生委員児童委員協議会の向川原巖会長は「地域の皆さんと情報を共有しながら、高齢者などに特殊詐欺被害の防止を呼び掛けていきたい」と話しました。



委託状の交付を受ける島越老人クラブの工藤智榮会長

ふるさと会の発足20年を祝う

在京田野畑村ふるさと会(小原八郎会長)の発足20周年記念総会と懇親会が7月15日、東京都で行われ、村の出身者やゆかりのある人など約80人が出席し、20年の足跡を祝いました。懇親会では、大宮神楽保存会が、恵比寿舞など2演目を披露。村にゆかりのあるアーティストが歌で会場を盛り上げました。小原会長は「村からもたくさんの方に参加していただき感謝しています。これからも情報発信などで村に協力していきたい」と話しました。



恵比寿舞を披露する大宮神楽保存会

花笑みの村基金に寄付金贈呈

盛岡市で自動車販売などを行う(株)エヌズ・ステージ(矢羽々博征社長)から花笑みの村基金への寄付金贈呈式が7月5日、盛岡市で行われ、矢羽々社長から石原弘村長に目録が手渡されました。(株)エヌズ・ステージでは、車両販売代の一部を寄付。矢羽々社長は「震災から7年が経過しました。被災地田野畑村の皆さんに、花に包まれながら生活してほしい」とあいさつ。石原村長は「基金を活用し、いろいろな人が訪れる魅力ある村を作りたい」と話しました。



石原弘村長に目録を手渡す矢羽々博征社長

たのはた村産業まつりの 出店者を募集します

たのはた村産業まつり実行委員会では、産業まつりの出店者を募集します。

会場で飲食物などの出店を希望する人や団体は、申し込んでください。

◆日時：10月7日(日)
午前9時30分～午後3時

◆申込期限：8月10日(金)
◆内容(予定)：村内の産業団体や友好都市などによる特産品や郷土料理などの販売。郷土芸能、園児のお遊戯、小中学生によるステージなど
◆申し込み・問い合わせ先：たのはた村産業まつり実行委員会
(☎34-22111 内線72)

アズビイ学習センター図書室を ご利用ください

アズビイ学習センター図書室では8月31日まで、こどもコーナーに夏に読みたい絵本を展示しています。

宮沢賢治や新刊などのコーナーもありますので、気軽に立ち寄ってください。

◆利用時間：午前8時30分～午後5時15分

◆休室日：月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)、年末年始
◆その他：本を借りるには、「利用者カード」が必要です。申込書に必要事項を記入し、カウンターに申し込んでください。1人5冊まで2週間借りられます
◆問い合わせ先：教育委員会(☎34-22226 内線11)

災害公営住宅の入居者を募集

◆団地名：松前沢団地3号棟
◆間取り：2DK
◆使用料：月額5300円
◆入居可能日：8月中旬
◆応募期限：8月10日(金)
◆入居資格：次の①～④の全てに該当する人

- ①震災で住宅を失った人
- ②仮設住宅などに居住し、住宅に困窮している人
- ③暴力団員ではないこと

④住宅再建に関する補助金の交付を受けていないこと
⑤市町村税の滞納がないこと
◆その他：▼申込多数の場合は抽選▼連帯保証人が必要▼ペット飼育は原則できません▼必要書類などは担当課に問い合わせてください
◆申し込み・問い合わせ先：建設第二課(☎34-21113 内線400)

Tシャツから クラッチバックを作ろう

◆日時：9月12日(木)、19日(木)

午前9時30分～11時30分

◆場所：アズビイ学習センター
◆対象：18歳以上の村民
◆定員：先着10人
◆参加費：無料
◆申込期限：8月30日(木)

◆持ち物：Tシャツ(大人用5枚または子供用10枚程度)、裁ちばさみ、ものさし、大きめのボタン、かぎ針8～10ミ※持ち物が揃えられない場合は相談してください
◆問い合わせ先：教育委員会(☎34-22226 内線11)

空き家バンクに登録を

村は、利用可能な空き家を有効活用し、移住・定住の促進による地域の活性化を図るため、空き家バンク事業を行っています。

空き家バンクは、登録申し込みのあった空き家を村のホームページなどで紹介して、移住・定住希望者などに情報を提供する制度です。

「売ってもよい」「貸してもよい」という住宅物件を持っている人は、連絡をお願いします。
また、近所に空き家があるときは、所有者に空き家バンク制度をお知らせいただくなどの協力をお願いします。

◆問い合わせ先：政策推進課(☎34-21111 内線61)

出稼ぎ者対象の健康診断を実施

村は、出稼ぎ者を対象とした健康診断を実施します。お盆で帰省する人は、受診してください。

◆日時：8月17日(金)
◆場所：村診療所
◆受付時間：午前8時30分～11時30分
◆対象者：出稼ぎ手帳を持っている人

◆受診料：自己負担。ただし、8920円までは助成
◆申込期限：8月10日(金) 午後5時15分まで
◆その他：当日の申し込みは受け付けません
◆申し込み・問い合わせ先：生活環境課(☎34-21114 内線25)

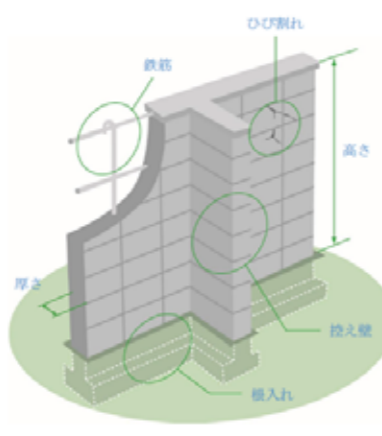
ブロック塀の点検を お願いします

6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震では、塀の倒壊による事故が発生しました。

ブロック塀の所有者・管理者は、県のホームページで公開している「ブロック塀の点検のチェックポイント」を活用し、安全点検を行ってください。

安全点検の結果、危険性が確認された場合は、適切な補修または撤去などの対策が必要です。

◆問い合わせ先：建設第二課(☎34-21113 内線400)、
岩泉土木センター(☎0194-12213114)



ブロック塀の点検の
チェックポイント

- 塀の高さは2.2m以下か
- 塀の厚さは10cm以上か
- 控え壁はあるか
- コンクリートの基礎があるか
- 傾き、ひび割れはないか
- 鉄筋は入っているか

子育て講演会を開催

◆日時：8月27日(月)
午後1時30分～3時

◆場所：たのはた児童館
◆参加費：無料

◆対象：たのはた児童館園児の保護者または家族
◆問い合わせ先：教育委員会(☎34-22226 内線11)

お知らせ

募 ボランティア講座を開催

村社会福祉協議会では、地域福祉を支えるボランティアを養成するため、「キャップ・ハンディ体験」を開催します。

- ◆開催日
 - ①車いす体験…8月17日(金)、18日(土)
 - ②白杖体験…8月24日(金)、25日(土)
- ◆時間…午後1時30分～3時30分
- ◆場所…旧保健センター
- ◆対象…村内在住の中学生以上で、ボランティア活動に関心のある人
- ◆定員…各10人
- ◆持ち物…筆記用具、飲み物、上履き、動きやすい服装
- ◆参加費…無料
- ◆申込期限…8月10日(金)
- ◆申し込み・問い合わせ先…村社会福祉協議会(☎33-3025)

募 地域懇談会を開催します

宮古圏域障がい者自立支援協議会では、「だれもが安心して暮らせる地域づくりについて考えてみましょう」をテーマにした地域懇談会を開催します。

- 参加を希望する人は、事前に申し込んでください。
- ◆日時…8月31日(金) 午後1時～4時
 - ◆場所…アズビィ楽習センター
 - ◆内容…①特別講演、②懇談会(グループワーク)
 - ※福祉事業所の製品販売を予定
 - ◆申込期限…8月27日(月)
 - ◆申し込み・問い合わせ先…宮古圏域障がい者自立支援協議会事務局(☎0193-64-7878)

知 三鉄で花火を見に行こう

宮古夏祭り花火大会に合わせて、宮古から田野畑まで臨時列車を運転します。

- ◆運転日…8月12日(日)
- ◆運転時刻
 - 宮古駅発…午後9時30分
 - 田野畑駅着…午後10時22分
- ◆運賃…無料
- ◆問い合わせ先…三陸鉄道(☎0193-62-8900)

知 林業の技術を習得しませんか

岩手県では、林業の知識や技術を習得できる「いわて林業アカデミー」の平成31年度研修生を募集します。

- ◆応募資格…昭和54年4月2日以降に生まれた人で、高等学校既卒者
- ◆研修期間…1年間
- ◆募集期間…8月6日(月)～31日(金)(推薦選考)、10月9日(火)～26日(金)(一般選考)
- ◆問い合わせ先…岩手県林業技術センター(☎019-697-1536)

知 危険物取扱者保安講習を実施

- ◆対象者…①危険物取扱作業に従事している人で、平成27年4月1日から28年3月31日までに、危険物取扱者免状の交付または保安講習を受講した人②新たに危険物取扱作業に従事する人
- ◆申請書の配布…消防田野畑分署
- ◆申請受付期限…8月20日(月)
- ◆申し込み・問い合わせ先…岩手県危険物安全協会連合会(☎019-654-3991)

知 フリーマーケットの出店者募集

- ◆日時…8月26日(日) 午前9時～正午
- ◆場所…みやこ広域リサイクルセンター
- ◆対象…宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村に住所がある人
- ◆定員…先着28区画
- ◆参加費…無料
- ◆持ち物…出店場所用シート
- ◆申込期限…8月24日(金)
- ◆申し込み・問い合わせ先…みやこ広域リサイクルセンター(☎0193-64-7111)

知 犬と猫の不妊手術に助成

岩手県獣医師会では、犬・猫の不妊手術費の一部を助成します。

- ◆対象…7歳未満のメスで1世帯1匹まで※犬は狂犬病予防接種済みに限ります
- ◆助成額…1匹あたり5,000円
- ◆助成数…85匹※申し込みが多数の場合は抽選となります
- ◆応募方法…動物病院の窓口を用意されている申込票を提出してください
- ◆応募期限…9月30日(日)
- ◆申し込み・問い合わせ先…岩手県獣医師会(☎019-651-0310)



季節外れの桜咲く(7月18日)



机地区に猿出没(7月19日)

人口と世帯	
7月1日現在()は前月比	
人口	3,476人(-3)
男	1,724人(-3)
女	1,752人(+0)
世帯	1,439世帯(+0)

火災	
(6月21日～7月20日)	
火災の【今月】	0件
発件数【今年】	2件
無火災の連続記録	(7月20日現在) 31日

知 大宮神楽を東京都で披露

民俗芸能を伝承する子どもたちが全国から集まり、民俗芸能を披露します。本村からは大宮神楽が出演します。

- ◆日時…8月20日(月) 午後2時～4時45分
- ◆場所…日本青年館ホール
- ◆入場料…無料
- ◆申込期限…8月10日(金)
- ◆申し込み・問い合わせ先…全日本郷土芸能協会(☎03-6434-9434)

知 断酒会員によるアルコール相談

相談員が自分自身の経験をもとに、アルコール問題で悩んでいる人やその家族からの相談に応じます。

- ◆日時…8月22日(水) 午後1時～2時30分
- ◆場所…岩泉町保健センター
- ◆その他…前日までに要予約
- ◆予約・問い合わせ先…宮古保健所(☎0193-64-2218)

知 奨学金の返還を支援します

岩手県では、岩手で暮らし、働きたい若者の奨学金の返還を支援します。

- 応募方法など詳しくは、ホームページを確認するかお問い合わせください。
- ◆対象者…県内で、ものづくりやIT企業への就職と居住を希望する人
 - ◆募集人数…50人程度
 - ◆応募期限…10月15日(月)
 - ◆問い合わせ先…岩手県ものづくり自動車産業振興室(☎019-629-5551)

知 ふるさと就職面談会を開催

- ◆日時…8月10日(金) 午後1時30分～3時30分
- ◆場所…シーアリーナ(宮古市)
- ◆対象…宮古・下閉伊地区に就職を希望する人
- ◆内容…企業との個別面談、就職相談、求人情報の提供
- ◆問い合わせ先…宮古地域雇用対策協議会(☎0193-63-8609)

知 北限の海女フェスティバル

- ◆日時…8月5日(日) 午前9時30分～午後3時
- ◆場所…小袖漁港(久慈市)
- ◆内容…海女の素潜り実演、ウニとホヤの格安販売など
- ◆その他…三陸鉄道を使って来場した先着50人にプレゼントを進呈
- ◆問い合わせ先…久慈市観光交流課(☎0194-52-2123)

知 多重債務相談窓口を設置

盛岡財務事務所では、自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱え、悩んでいる人の相談に応じています。

- ◆相談専用電話…019-622-1637
- ◆時間…午前8時30分～午後4時30分※月～金曜日
- ◆その他…相談無料。秘密厳守

知 無料法律相談のお知らせ

- ◆開催日…8月2日(木)、9日(木)、23日(木)、30日(木)
- ◆時間…午前10時～午後3時
- ◆場所…宮古市役所本庁舎1階
- ◆問い合わせ先…宮古市市民相談室(☎0193-62-2111)

知 盆火・花火による火災に注意

お盆を迎え、花火や松明かしなど火を取り扱う機会が多くなります。花火は、誤った使い方をすると火傷や火災につながり非常に危険です。

また、仏壇の線香やろうそくが倒れると、火災の原因につながります。墓参りの際にも、線香やろうそくを使用する時はその場を離れないようにしましょう。

- ◆花火で遊ぶ時の注意点
 - ①花火を人や家に向けない
 - ②燃えやすい物の近くでは遊ばない
 - ③消火用の水を用意する
 - ④大人と一緒に遊ぶ
 - ⑤筒もの花火は、途中で火が消えても筒の中を覗かない
- ◆問い合わせ先…宮古消防署田野畑分署(☎34-2100)

知 カンピロバクター食中毒に注意

昨年全国で発生した食中毒のうち約3割はカンピロバクターによる食中毒です。

カンピロバクター食中毒を予防するため、次の①～④に注意しましょう。

- ①食肉は冷蔵庫内で他の食品と触れないように保存する
 - ②食肉を調理する器具は他と分け、まな板や包丁などは使用後に洗浄・殺菌する
 - ③食肉に触れた場合は、手を十分に洗ってから他の食品を調理する
 - ④食肉は十分に加熱調理する ※75℃以上で1分以上の加熱
- ◆問い合わせ先…宮古保健所(☎0193-64-2218)



広報クイズ

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課に8月20日までにお送りください。正解者の中から抽選で3名様にプレゼントが当たります。

Q 田野畑村での海開きは何年ぶり？

- A) 8年
- B) 7年
- C) 3年

■前号(7月号)の正解 Q1→C

■先月当選者(敬称略)
佐々木柊音(甲地)、熊谷正初(田野畑)、上山明美(田野畑)

おめでた おくやみ

[平成30年7月届け出分]
(一部敬称略)

■安らかに ～お悔やみ～
小野寺 オマス(97) 七 滝
早野 要 藏(87) 菅 窪
畠山 石太郎(87) 巢 合

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口にお申し出てください

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

(7月20日現在)

寄付金総額	5592万3453円 874件(村内132件、県内198件、県外544件)
取り崩し額	1627万4050円
基金残額 (運用益を含む)	3964万9403円

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。政策推進課(☎34-2111 内線62)までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：8月1日(水)～8月31日(金)

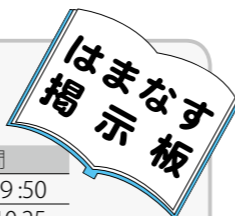
月日	行事	場所	時間	問い合わせ先
8月1日(水)	胃がん・大腸がん検診	浜岩泉農業会館	6:30～8:30	保健福祉課(内線56)
	乳幼児期家庭教育学級講演会	若桐保育園	14:00～15:30	教育委員会(内線11)
2日(木)	胃がん・大腸がん検診	鳥越地区 コミュニティーセンター	6:30～7:00	保健福祉課(内線56)
		農村環境改善センター	6:30～8:30	
3日(金)	胃がん・大腸がん検診	机地区消防防災センター	6:30～7:00	政策推進課(内線60)
		羅賀地区 コミュニティーセンター	6:30～8:30	
	女のしゃべり場② 昼の部 女のしゃべり場② 夜の部	アズビィホール	13:30～15:30 18:30～20:30	
5日(日)	胃がん・大腸がん検診	保健センター	6:30～8:30	保健福祉課(内線56)
11日(土)	番屋フェス2018	机浜番屋群	12:00～19:00	政策推進課(内線65)
15日(水)	第57回田野畑村成人式	アズビィホールほか	9:00～12:00	教育委員会(内線11)
21日(火)	健康相談・健康講話	保健センター	10:00～12:00	保健福祉課(内線56)
22日(水)	幼児健診	保健センター	12:00～15:30	保健福祉課(内線51)
23日(木)	リラックスかふえ	保健センター	10:00～11:40	保健福祉課(内線56)
27日(月)	乳幼児期家庭教育学級講演会	たのはた児童館	13:30～15:00	教育委員会(内線11)
31日(金)	田野畑村地域懇談会	アズビィ学習センター	13:00～16:00	保健福祉課(内線52)
	村民税2期 納期限			税務会計課(内線32)
	国民健康保険税3期 納期限			税務会計課(内線31)
	介護保険料3期 後期高齢者医療保険料2期 納期限			生活環境課(内線21)

役場(代表)☎34-2111 / 税務会計課☎34-2112 / 建設第一課・第二課☎34-2113 / 生活環境課☎34-2114
教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102

編集ごぼれ話

16日に桜と猿の写真を掲載しました▼7月18日、「桜が咲いている」という電話を受け、半信半疑で田野畑地区の上山幹雄さん宅へ行ってみると、きれいな桜が咲いていました。この木は約20年前に植えられた八重桜(佐々木 歩)

は初めてのことで、取材のため北山崎へ。取材の帰り道、机地区を通ると皆さんが、なにやら上を見上げていました。視線の先を見てみると電話線を歩く猿▼2日続けてめずらしい出来事がありました。



はまなす号巡回カレンダー

◆はまぎくコース(羅賀・机・田野畑方面)

月日	場所	時間
8月21日(火)	平井賀郵便局	9:35～9:50
	グループホームつくえ付近	10:10～10:25
	田野畑郵便局	10:45～11:00

◆おきなぐさコース(沼袋方面)

月日	場所	時間
8月22日(水)	産直プラザ尾肝要	9:50～10:05
	リアス倶楽部付近	10:10～10:25
	沼袋郵便局	10:30～10:45

◆問い合わせ先…教育委員会(☎34-2226)



たのはた食堂前で見守る地域おこし協力隊の3人

早いもので地域おこし協力隊として2年が過ぎました。最終年度となり、退任後何をしていくかを昨年から考えていました。そして4月から道の駅たのはたで、以前虹の橋レディースさんが運営していた食堂を引き継ぎ、協力隊の仲間と共に営業を始めました。飲食店の仕事は初めてではないですが、いざ営業を始め

みるとなかなか大変。最初はバタバタと営業してました。オープンから約3カ月が過ぎ少しずつですが、何度か足を運んでくれる方も増え、店舗としての方向性が見えてきた感じがします。しかし、地域おこし協力隊としての仕事もある中、食堂の運営もしていくという感じは、実際、想像以上の問題点や疲労があり、色んな所に迷惑かけていると思います。でも食堂で接客をしていると、村の方から励ましの言葉など、いろいろなお声掛けをして頂き元気を貰い、やりがいを感じて営業をしています。今後、道の駅移転に伴う、仮設店舗への移転などまだまだ気が休まる事はないと思いますが、今までの伝統も大事にしながら、新しいメニューの開発も進めて、お客さまに喜んでもらえるようなお店にしていけたらと思います。

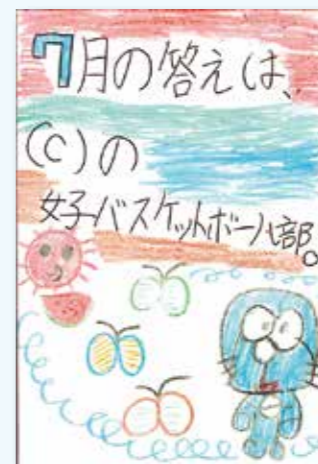
たのはた暮らし No.20



高木 智彦さん

みんなのひろば

中総体が下閉伊(岩泉・田野畑)でやっていた頃は、応援のハシゴができたけど、今は広すぎてちょっと無理ですね! うら〜と通った田老球場に「田野畑」の名前と駐車場のマイクロバスを見つけて、進路を変えたのは、昨年? おとし? だったかな? 勝っても負けても若者がスポーツに取り組んでいる姿は美しい。応援する父兄の姿は…です。「食改さんの減塩レシピ」はとっても参考になります。さっそく作ってみました。味は…まーそれなりでした。食中毒に注意です。上山 明美(田野畑)



佐々木 柊音君(甲地)

◆あて先・問い合わせ先:〒02818407 田野畑村田野畑143-11 田野畑村役場 政策推進課(☎34-2111 内線65)

広報の感想や日ごろの出来事、かわいいイラストなどはがきに書いて送ってください。スペースが許す限り、ここで紹介したいと思います。ペンネームや匿名での掲載も受け付けます。

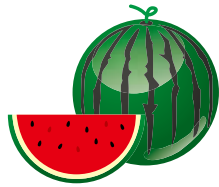


野崎 湊^{みなと}くん (2歳5カ月)
啓さん・由美さん=西和野=

お母さんからのひとこと

納豆とおにぎりが大好きです。人懐こく怖いもの知らずのチャレンジャー！ いつもハラハラさせられます(笑) 強くて優しく、かっこいい男の子になってね☆

わが家の
アイドル



中机 真緒^{まお}ちゃん (2歳2カ月)
隆憲さん・悦子さん=机=

お母さんからのひとこと

おしゃべりが大好き。好奇心旺盛だけど、怖がり屋さん。お掃除のお手伝いもしてくれるしっかり者です。人のことを思いやれる、優しく明るい子に成長してね。



○若者中心の暮らしやすい村づくり

7月23日、政策提言諮問会議を開催しました。新しい委員の構成は若者を中心で、ワイワイガヤガヤと意見交換を行いました。

会議では、「暮らしやすい村のグラウンドデザイン構想や若者が集う村づくりについて意見が交わされ、「持っている資源や人財など、生かされていないものを磨くこと」や「プラス思考が大事」、「若者と高齢者が暮らしやすい村づくり」などの、前向きで希望に満ちた意見が出されました。中でも「大好きな村づくり」という印象的なワードが心に残っています。

翌24日には、暮らしやすい村のデザイン構想検討委員会を開催しました。こちらの委員も若者を中心に、堅苦しさもなく自由な意見交換が交わされました。

田野畑村の若者の力と村づくりの可能性を感じた2日間になりました。若者の力を生かした新しい村づくりが動き始めています。



村長石原弘の
村長コラム

47



公式
YouTube



公式
Facebook

